

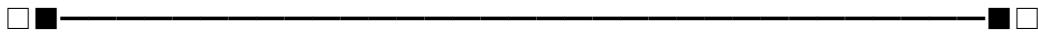


:。 *

:*:☆: 大阪府細胞検査士会 メールジャーナル

*.: * 2024 年 6 月号

.:*.☆:。



:☆★:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*

【目 次】

◆ 1 <お知らせ>

◆ 2 <会員コラム>

近畿大学病院 病院病理部
秦 僚平

◇ 編集後記

深田 知也

:★☆:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*

☆ ~~~~~

★ ◆ 1 <お知らせ>

☆ ~~~~~

★ 1) 第 49 回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

☆ 2) 細胞診定期講習会のお知らせ (大臨技主催)

★ 3) 第 84 回細胞検査士教育セミナー (web 開催)のお知らせ (日本臨床細胞学会)

1) 第 49 回学術研修会のお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

【日時】 令和 6 年 7 月 6 日(土) 13:00~17:00

【会場】 大阪国際がんセンター 大講堂

【参加費】 大阪府細胞検査士会 会員 無料

大阪府細胞検査士会 非会員 1,000 円

プログラムや参加方法につきましてはお手数ですが当会 HP をご参照ください。

<https://www.osaka-cytology.com/cont8/main.html>

2) 細胞診定期講習会のお知らせ (大臨技主催)

好評開催中の細胞診定期講習会、今月は「消化器細胞診」について基礎から実践的知識まで幅広く、第一線でご活躍の現役細胞検査士の先生にご講演いただきます。試験やルーチンでも多くのウエイトを占める両領域について、今年細胞検査士を目指す方はもちろんのこと、細胞診業務に携わっておられる方の卒後教育にも役立つ内容となっています。Zoom による WEB 講演会ですので自宅や職場から視聴可能です。皆様、どうぞ奮ってご参加ください。

【内容】 消化器細胞診

講師：大阪大学医学部附属病院 病理部 西野 勝 先生

【日時】 消化器細胞診 2024 年 7 月 19 日 (金) 18:45 ~ 20:15 (受付 18:30~)

【開催方法】 Web 開催 (Zoom を用いたライブ配信)

【評価点】 専門教科 20 点

【参加費】 会員 500 円 非会員 1000 円

【定員】 90 名 (先着順) 定員になり次第終了します。

【申込期間】 2024/6/28 (金) 0:00~2024/7/19 (金) 18:30

【申込方法】

大臨技 病理細胞検査部門 細胞診定期講習会 「消化器細胞診」(WEB 講習会)
2024/7/19(金) 18:45 ~ 2024/7/19(金) 20:15 Zoom 開催

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/0266si93wzq31.html>

3) 第84回細胞検査士教育セミナー (web 開催) のお知らせ (日本臨床細胞学会)

【配信期間】 2024年8月23日(金) 正午~9月9日(月) 正午(予定)

【受講資格】 原則、細胞検査士

【募集人数】 人数制限無し

【受講料】 8,800円(税込み) ※お申込み後の受講料の返金対応は致しませんので予めご了承ください。

【参加単位】 25単位

※参加単位取得についてのご注意※

受講される方は視聴期間内に全てのコンテンツをご視聴頂くことが参加単位取得の条件となります

未視聴のコンテンツがあった場合には参加単位の付与は認められませんので予めご注意下さい。

【申込受付について】

受付期間：2024年6月17日(月) 正午~7月22日(月) 正午(予定)

申込方法：受付期間：2024年6月17日(月) 正午~7月22日(月) 正午(予定)

※【重要】申し込みには、事前に「会員ページ (Menergia)」の発行が必要となります。

会員ページ発行から申し込みのまでの流れをよくお読みの上、お申し込みください。

詳細につきましては、お手数ですが日本臨床細胞学会 HP をご参照ください。

<https://jscc.or.jp/hp/84seminar/>

★ ~~~~~

☆ ◆ 2 <会員コラム>

★ 「黎明」

☆ ~~~~~

★ 近畿大学病院 病院病理部

夜と朝の狭間の時間帯。4月に新居に越して以来、この時間帯に目が覚めることが、習慣となった。始発よりも少し遅い。特有の静寂があり、世界が一瞬だけ止まっているかのように感じられる。ゆっくりとキッチンに向かい、眠気覚ましのコーヒーを淹れる。窓から見える空も徐々に明るくなり、自然界の目覚めを感じる。

5月のある日、梅雨入りを知らせる、激しい雨が降った。荷解きや、部屋のレイアウトを試行錯誤するうちに、気づいたら春は盛りを終え、桜はすでに散っていた。駅前の花壇では、出番を待っていたかのように、紫や青色の鮮やかな花が咲いている。不意に調べると、どうやら菖蒲という花らしい。

この季節になると、植物や新しい家什などを、我が家にも招き入れたくなるのが、ここ数年の通例である。例に倣って、DIYやガーデニングの情報誌を読み漁り、組み立てやメンテナンスの手解きを受ける。そして潜考はするが、とどのつまり、大量の木屑や虫の発生を危惧し、惨事になるよりも前に、溜め込んだ情報をゴミ屑とするのが落ちである。年始に引いた御神籤に、住居「さわりあり」と書いてあったことを回想する。納得したかのように思い留まる。

荒天がしばらく続いたが、それを跳ね返すような晴天となった日。唐突に、登山を思い立つ。自然を拒んだ禊のつもりなのかもしれない。吉日だと思い、最寄り駅でよく目にするアクセスマップに載っていた、金剛山を目指す。丁度、古来より修行や巡礼の場として親しまれてきたらしい。

入山して間もなく、都心でみるビルほどに高い、たくさんの杉たちに出迎えられる。日の光で一帯は紫にかすみ、川の水は澄みきっていて、まさに自然と霊性が調和している。中腹にあった不動明王の霊場や山頂の樺木からは、修行僧になった気分で何らかの教訓を得たような気がする。

その翌日、いつものような時間帯に起きる。始発よりも少し早い。キッチンに向かい、いつもと違うコーヒーを淹れ、窓から見える駅前の菖蒲に目をやる。慌てず身支度を済ませ、早めに家を出る。

◇◇ 編集後記 ◇◇

深田 知也

細胞学会にご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。久しぶりの大阪開催でしたがいかがでしたでしょうか。個人的には久しぶりに会う同級生や先輩方のマスクのない素顔を久しぶりに拝見できたりと、活発な頃に戻れたようで嬉しく思いました。

2024年6月20日

※メールジャーナル登録アドレスの変更や問い合わせ等につきましては、下記メールアドレスへご連絡ください。

osakactshomubu@gmail.com

※メールジャーナル関係以外の問い合わせにつきましては、大阪府細胞検査士会事務局あて下記メールアドレスへご連絡ください。

osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp